



2021年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日

上場会社名 OBARA GROUP株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6877 URL http://www.obara-g.com/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小原 康嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 飯高 成美 (TEL) 046-271-2124
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	10,776	2.9	2,063	28.7	2,254	20.5	1,444	25.1
2020年9月期第1四半期	10,475	△24.6	1,603	△43.5	1,870	△35.9	1,154	△44.9

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 2,317百万円(△11.0%) 2020年9月期第1四半期 2,602百万円(145.6%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年9月期第1四半期	86.12		76.49	
2020年9月期第1四半期	64.04		61.19	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	71,244		50,232		70.3	
2020年9月期	72,306		50,424		69.6	

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 50,119百万円 2020年9月期 50,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年9月期	—	40.00	—	70.00	110.00
2021年9月期(予想)	—	40.00	—	70.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日~2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	21,200	△0.5	2,550	△24.3	2,750	△28.5	1,900	△25.5	113.31	
通期	42,400	△4.1	5,100	△24.5	5,500	△26.4	3,800	△25.5	226.62	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年9月期1Q	20,869,380株	2020年9月期	20,869,380株
2021年9月期1Q	4,277,588株	2020年9月期	3,913,888株
2021年9月期1Q	16,767,646株	2020年9月期1Q	18,022,363株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 地域別販売状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の流行により多方面の経済活動が抑制されましたが、総体的には緩やかな回復基調に転じました。

我が国経済につきましては、設備投資や個人消費が弱含んだものの、生産活動が底堅く推移するなど、景気に持ち直しの動きが見られました。

このような状況の下、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、生産活動は総じて改善傾向となったものの、慎重な設備投資姿勢が継続しました。一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、先端製品の需要が好調推移する中で、半導体デバイス向け設備投資に活性化の動きも見られました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置などの高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高107億76百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益20億63百万円(前年同期比28.7%増)、経常利益22億54百万円(前年同期比20.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益14億44百万円(前年同期比25.1%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である自動車業界において、世界各地域で生産活動が改善傾向となったものの、設備投資については総じて慎重な動きが続きました。

このような環境の下、当部門として設備品及び消耗品の拡販を図ったものの、業績は前年同期を下回りました。

この結果、部門売上高は58億27百万円(前年同期比9.6%減)、部門営業利益は9億76百万円(前年同期比9.2%減)となりました。

平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、半導体メモリー等の需要量が高水準で推移し、取引先であるエレクトロニクス関連素材においても堅調な生産活動や設備投資が続きました。

このような環境の下、当部門として販売促進を図ったことや、取引先における設備投資動向の短期的な変動の影響を受けたことなどにより、業績は前年同期を上回りました。

この結果、部門売上高は49億49百万円(前年同期比22.8%増)、部門営業利益は11億13百万円(前年同期比98.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は712億44百万円と、前連結会計年度末に比べて10億62百万円減少しました。たな卸資産が3億76百万円、流動資産のその他が10億23百万円増加した一方、現金及び預金が5億26百万円、受取手形及び売掛金が15億62百万円、長期預金が2億15百万円減少したことなどによります。

負債は210億12百万円と、前連結会計年度末に比べて8億70百万円減少しました。流動負債のその他が4億93百万円増加した一方、未払法人税等が3億26百万円、前受金が5億25百万円、賞与引当金が3億84百万円減少したことなどによります。

純資産は502億32百万円と、前連結会計年度末に比べて1億91百万円減少しました。利益剰余金が2億57百万円、為替換算調整勘定が8億82百万円増加した一方、自己株式の取得により13億20百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において概ね計画通りに推移しており、2020年11月9日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,267	20,740
受取手形及び売掛金	12,223	10,660
電子記録債権	3,960	3,960
有価証券	44	37
商品及び製品	5,647	6,092
仕掛品	4,355	4,232
原材料及び貯蔵品	2,922	2,977
その他	815	1,839
貸倒引当金	△553	△434
流動資産合計	50,683	50,107
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,430	7,388
土地	3,424	3,298
その他(純額)	2,924	2,944
有形固定資産合計	13,780	13,631
無形固定資産		
のれん	291	247
その他	510	506
無形固定資産合計	802	753
投資その他の資産		
投資有価証券	1,302	1,264
長期預金	4,662	4,446
その他	1,096	1,062
貸倒引当金	△20	△21
投資その他の資産合計	7,040	6,752
固定資産合計	21,623	21,137
資産合計	72,306	71,244

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,458	3,488
短期借入金	194	—
1年内返済予定の長期借入金	104	127
未払法人税等	722	396
前受金	4,592	4,066
賞与引当金	831	446
その他	1,357	1,851
流動負債合計	11,261	10,376
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	6,054	6,051
長期借入金	815	821
繰延税金負債	2,955	3,027
役員退職慰労引当金	151	86
退職給付に係る負債	435	454
その他	207	194
固定負債合計	10,621	10,635
負債合計	21,882	21,012
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
利益剰余金	61,296	61,553
自己株式	△12,472	△13,793
株主資本合計	50,749	49,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	259	245
為替換算調整勘定	△694	187
その他の包括利益累計額合計	△435	433
非支配株主持分	110	113
純資産合計	50,424	50,232
負債純資産合計	72,306	71,244

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
売上高	10,475	10,776
売上原価	7,037	7,040
売上総利益	3,437	3,736
販売費及び一般管理費	1,834	1,672
営業利益	1,603	2,063
営業外収益		
受取利息	118	127
受取配当金	11	9
為替差益	107	—
投資有価証券売却益	—	89
その他	42	67
営業外収益合計	279	294
営業外費用		
支払利息	7	9
為替差損	—	71
その他	5	21
営業外費用合計	12	102
経常利益	1,870	2,254
税金等調整前四半期純利益	1,870	2,254
法人税、住民税及び事業税	444	667
法人税等調整額	267	140
法人税等合計	711	808
四半期純利益	1,159	1,446
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,154	1,444

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,159	1,446
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58	△13
為替換算調整勘定	1,384	885
その他の包括利益合計	1,443	871
四半期包括利益	2,602	2,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,594	2,312
非支配株主に係る四半期包括利益	8	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年4月14日付の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しました。これを受け、東京証券取引所における市場買付けにより、2020年10月1日から2020年12月31日までに普通株式363,700株、1,320百万円の取得を行いました。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(2020年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,444	4,030	10,475	—	10,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	0	0	△0	—
計	6,445	4,030	10,475	△0	10,475
セグメント利益	1,076	561	1,637	△33	1,603

(注) 1 セグメント利益の調整額△33百万円には、セグメント間取引消去△0百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△33百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装置 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,827	4,949	10,776	—	10,776
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	5,827	4,949	10,776	△0	10,776
セグメント利益	976	1,113	2,090	△27	2,063

(注) 1 セグメント利益の調整額△27百万円には、セグメント間取引消去△0百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△26百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2020年4月14日付の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施しました。

1 自己株式の取得を行う理由

成長戦略の実施に必要な財務基盤を維持しつつ、株主還元の一層の強化と資本効率の向上を図るため、自己株式の取得を行うものであります。

2 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類：当社普通株式
- (2) 取得しうる株式の総数：3,000,000株（上限）
- (3) 株式の取得価額の総額：6,010百万円（上限）
- (4) 取得方法：東京証券取引所における市場買付け
- (5) 取得期間：2020年4月15日から2021年4月14日まで（約定日ベース）

3 自己株式の取得の状況

上記市場買付けによる取得の結果、2021年1月1日から2021年1月31日までに当社普通株式97,500株（取得価額399百万円）を取得しました。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	4,924	△9.2
平面研磨装置関連事業	3,660	△8.1
合計	8,584	△8.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	6,399	△1.2	6,286	△1.6
平面研磨装置関連事業	3,945	△9.1	13,148	△20.6
合計	10,344	△4.4	19,435	△15.3

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
溶接機器関連事業	5,827	△9.6
平面研磨装置関連事業	4,949	+22.8
合計	10,776	+2.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 地域別販売状況

(単位：百万円)

	日本	アジア パシフィック	米州	その他	計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	4,372	5,280	846	276	10,776	—	10,776
セグメント間の内部 売上高又は振替高	953	320	9	4	1,287	△1,287	—
計	5,325	5,601	855	280	12,063	△1,287	10,776
セグメント利益	1,041	1,026	61	16	2,145	△82	2,063

- (注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。